

地球の今、古賀海岸の今を知る「海辺の生きもの観察会」

わたしたちは、古賀で暮らす生きものこと、古賀にある自然をどのくらい知っているでしょうか。わたしたち人間の暮らしは、生きものや自然の支えなしには成り立ちません。

そこで、古賀に生息する生きものの特徴や自然環境の大切さを知り、生物多様性について考えるきっかけにするため、海辺（古賀海岸）で観察会を開催します。

九州大学の小山助教の説明を受けながら、浅瀬で生き物を捕まえたり、地引網を用いたりしながら、海辺に生息する生物の名前や特徴を学びます。過去と現在の種類や数の違いを知ること、生態系の変化や、自分たちが住む地球の未来に何ができるかを考えるきっかけになることを期待しています。

■日 時：令和4年8月6日（土）10時～11時30分

集合場所：花鶴が浜公園

観察場所：大根川河口

対象：約20人（古賀市内在住の小学生※要保護者同伴）

講師：こやまあきひこ 小山彰彦さん（九州大学大学院農学研究院助教）



※当日の海の状況により内容が変更になる可能性があります。

■実施内容

①河口干潟の生き物を観察してみよう

観察を行う河口は、川と海の水が混ざり合う「汽水域」。子どもたちが自由に捕まえ、どんな生きものが古賀の海岸に生息しているかを観察します。



②地引網を体験してみよう

子どもたちが、力をあわせて地引網を引き揚げます。網にかかった生きものは、子どもたちが自由に観察を行い、九州大学の小山先生から1匹ずつ名前や特徴などの解説をしてもらいます。（地引網で採れた生き物は持ち帰れません）



③海のことを知ろう

今回のイベント会場「古賀海岸」は遊泳禁止。水辺は、泳いだり、魚釣りをしたり、楽しいことがたくさんありますが、危険も隣り合わせです。離岸流の怖さや遊泳禁止である理由、過去の死亡事故の事例など、水辺の危険性について説明します。

■実施主体

古賀市環境課とぐりんぐりん古賀の共催

【問い合わせ先】

古賀市役所 環境課環境整備係 担当：安部

電話：092-942-1127